

公益社団法人 日本技術士会 中部本部 愛知県支部 ワークショップの報告

2019年11月

メインテーマ：「IoT時代の企業リスクと技術者」

開催日時：2019年10月26日(土) 13:15~17:00

開催場所：花車ビル北館6階 中部本部 会議室

出席者：22名

議事内容

1. 開催趣旨：「インターネット時代の現状と展望」

松田 則雄 氏 技術士（衛生工学部門）

インターネットの第I期から第三期に至る解説をはじめ、産業革命と現代や、IoT時代の企業と技術者のリスクや課題など、本日のワークショップの開催趣旨について解説をされた。

2. 講演：「中小企業に於けるIoT・AIの活用動向と事例」

野尻 一男 氏 技術士（経営工学部門）

平成の時代から現在に至る中小企業に於けるIoT活用の認識やその変化、活用事例など、動画も含めて分かり易く解説をされた。

3. ワークショップ：司会：柴田 素伸 氏（金属・総監部門）

パネリスト

(1) 「企業側の現状認識と対応意識、経営側の課題と対応」

犬丸 晋 氏（金属部門）

鉄鋼業界経営側の現状認識と対応意識や、経営者やそれに対する関心事と課題について、問題点やロボット化など、分かり易く解説された。

(2) 「IoTにおけるサイバーセキュリティ対策」

長谷川 欽一 氏（経営工学部門）

サイバー空間の脅威や情勢について、警察庁が観測したインターネット上の不審なアクセスや情報に関する問題点などを解説された。

(3) 「5G時代のものづくりと予測される変化と対応」

新美 由香史 氏（経営工学部門）

移动通信システムの進化や、最近話題になっている5Gは何か？なぜ5Gが必要なのかなどについて、分かり易く解説された。

(4) 「時代が要求する技術スキルと技術者の課題」

松田 則雄 氏（衛生工学部門）

社会変動と必要なスキルの変化や、それに伴う人材の育成計画、ディープラーニング学習などに関する解説を分かり易く発表された。

(5) 「IoT・AIパネル討論を通して」

野尻 一男 氏（経営工学部門）

本日の討論を通じて、日本の製造業のGDP比率は20%以下になっていることをはじめ、市場の現状など、纏めに相応しい締めくくりをされた。

4. アンケートの結果

アンケート結果の内容から総合的に、面白かった、内容は丁度良い、IoT・AI・5G、技術者のスキルアップなどの項目に興味があった様子が伺えた。

5. 主催者のまとめ

野々部 顕治 氏

(化学・上下水道・衛生工学部門)

